

平成27年度から使用している教科書の一覧と採択理由

教科	発行者	採 択 理 由
国 語	教育出版	児童が主体的に学びながら見通しをもって「言葉の力」を獲得したり、活動を評価したりできるよう、単元における目的やゴールまでの学習プロセスが明確に示され、「学びを振り返る観点」が設けられている。
書 写	教育出版	児童が興味を持って自分の課題に向かって取り組み、自己評価し、到達度を確認したり、日常生活に生かして書いたりすることができるよう、硬筆・毛筆の教材選定や配列を工夫し、学習内容や手順を明確に示している。
社 会	教育出版	児童が比較・関連付け・総合しながら自分の言葉でまとめ伝え合うことで思考を深められるよう、「考え合い、表現し合う活動」を多様に提示したり、資料を適切に配列したりしている。
地 図	帝国書院	児童が学習意欲を高め、主体的に学習に取り組めるよう、写真・絵地図・鳥瞰図・イラスト等の多様な表現を用いたり、「キャラクターのセリフ」で着眼点を示したり、説明・解説したりしている。
算 数	東京書籍	児童が自らの学習状況を評価して学び直しに生かすなど、主体的に学習に取り組むことができるよう、各単元との関連を図った『補充問題』を「基礎・基本」「適度な負荷」の2段階で巻末に位置付けている。
理 科	教育出版	北海道内の写真が最も多く使用されている。 児童が見通しや目的意識を持って学習に取り組むことができるよう、学習の系統性や問題解決の過程が意識されているとともに、観察・実験の手順や使用する器具が細かく記載されている。
生 活	教育出版	活動の様子や動物の写真、カードの具体例が多く掲載されている。 児童が主体的に学習に取り組めるよう、学習のヒントになる「はっけんヒント」、自己評価のための「ふりかえる」、家庭との連携を意識した「おうちでチャレンジ」等の掲載がある。
音 楽	教育出版	児童が主体的に学習に取り組む、想像を広げイメージを具体化できるように、イラストを豊富に掲載するとともに、透明シートや折り込みページといった装丁の工夫がなされている。
図 画 工 作	日本文教出版	児童が活動への意欲を高め、主体的に学習に取り組めるよう、発想・構想したり創造的な技能を発揮したりしている児童の姿が大きく、数多く掲載されている。また、発想・鑑賞の視点や、表現の工夫や振り返りが、吹き出し等を使って示されている。
家 庭	開隆堂	児童が主体的学習に取り組んだり、長期休業中に家庭において学習で身に付けたことを活用したりできるよう、児童の目線での写真やイラスト等を数多く掲載している。
体育（保健）	学 研	児童が学習意欲を高め、見通しを持てるよう、学習課題を各項目のタイトルの近くに示したり、学習に関連する資料やホームページのアドレス等を脚注に示したりしている。